

「第29回定期総会」を開催！ 2020年度の運動方針を決定!!

11月15日（金）、川崎市立労働会館において、代議員85名、女性評議員9名、傍聴6名が出席し「第29回定期総会」を開催しました。



藤吉議長挨拶

冒頭、藤吉議長は「台風15号・19号の影響は各地に大きな被害をもたらし、川崎市の中でも高津区・中原区の浸水は甚大な被害です。川崎地域連合は川崎労福協と連携し11月11日～11月15日、延べ50名程のボランティア派遣を行いました。お力を戴いた皆様に衷心より敬意を表し、御礼申し上げます。

次に、継続は力と言われますが、それには進化が伴わなくてはならないと思います。この2年間、川崎地域連合は南武線の安全対策への署名活動や街角労働相談など川崎としては新たな運動を展開してまいりました。効果のほどについてはわかりませんが、社会的な発信力の強化には繋がっていると確信をしております。

川崎地域連合・連合運動を「継続つまりは更なる前進」に繋げて行きたいと思っております。」と挨拶しました。

来賓は、連合神奈川 林事務局長、川崎市加藤副市長、牧山参議院議員、県議会議員、みらい川崎市議団、労働団体、福祉団体関係の皆様にご臨席いただきました。



来賓の皆さん

議事は「2019年度一般活動報告および決算報告、2020年度の運動方針及び、制度部会新設、30周年プロジェクト立ち上げ、予算、役員体制」が提案され、満場一致で決定されました。



退任役員表彰(代理受け取り含む)

最後、藤吉議長が団結ガンバろう三唱を行い、閉会しました。



がんばろう三唱